

日本工学院八王子専門学校		開講年度	2019年度（平成31年度）		科目名	家具デザイン実習 2	
科目基礎情報							
開設学科	プロダクトデザイン科		コース名			開設期	後期
対象年次	2年次		科目区分	選択		時間数	120時間
単位数	4単位		授業形態	実習			
教科書/教材							
担当教員情報							
担当教員	伊藤洋一			実務経験の有無・職種		有・家具デザイナー	
学習目的							
幅広くプロダクトデザインの知識と技術を学ぶ。 工業デザインに関する基本的なスキルを習得し、マーケットリサーチ・アイディア展開・スケッチスキル・模型製作に関する技術考え方を習得する。							
到達目標							
簡単な構造の工業デザインを行う上での技術知識を習得することを目標にする。							
教育方法等							
授業概要		プロダクトデザインのなかでも中心となる家具デザインの意味や位置づけ、考え方などを学ぶ。モノ、コトの成り立ちを知るとともに、経済的側面、生産的側面を考慮しながら課題を進める。素材の特性や接合の方法を検討しながら設計条件を割り出し、それに則ったイメージづくりからアイディア展開、モデル化、の流れを経験し、縮小した模型での家具デザインの表現を学習する。					
注意点		工具・機具を使用した模型製作時怪我をしないよう注意して進める。 スケジュールに則り、プレゼンテーションに遅れの出ないように学生自身がマネジメントして進める。 制作内容により作業着、作業用具、各種材料が必要になる。 やむを得ず欠席した場合、すぐに担当教員か補助員に相談し授業の流れに遅れないよう注意すること。					
評価方法	種別	割合	備 考				
	課題技術	40%	課題の表現技術を総合的に評価する				
	課題内容	40%	課題のコンセプト・アイディア・デザインを総合的に評価する				
	プレゼンテーション	10%	課題の発表技術、内容について評価する				
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する				
授業計画（1回～15回）							
回	授業内容			各回の到達目標			
1回	ガイダンス 課題1			家具デザインの概念・ルールについて理解し、工具の種類を理解する事が出来る			
2回	工具レクチャー			主に使用する工具の取り扱いを理解する			
3回	治具製作1			製作するために必要な治具を制作する			
4回	治具製作2			製作するために必要な治具を制作する			
5回	治具製作3			製作するために必要な治具を制作する			
6回	ベンチスケールモデルデザイン			ベンチスケールモデルデザインのアイディアをスケッチする			
7回	ベンチスケールモデルデザイン			アイディアの中から一つ選択しブラッシュアップさせる			
8回	ベンチスケールモデル作図			選んだデザインの作図を行う 全体のイメージをつかむ			
9回	ベンチスケールモデル作図			三面図の確定を行う 部品図に取り組む			
10回	ベンチスケールモデル作図			部品図を完成させる			
11回	ベンチスケールモデル製作			デザインした椅子のスケールモデルを制作する			
12回	ベンチスケールモデル製作			デザインした椅子のスケールモデルを制作する			
13回	ベンチスケールモデル製作			デザインした椅子のスケールモデルを制作する			
14回	ベンチスケールモデル製作			デザインした椅子のスケールモデルを制作する			
15回	プレゼンテーション・講評			作品をプレゼンテーション。データに基づいた具体的・効果的なプレゼンテーションが出来るようになる			